

日本での交換留学

北京大学
フーシレイ
K2590018

交換留学の4ヶ月は、あっという間に終わりました。時間はとても早く感じましたが、思い出をふり返ると、いろいろなことがすでに遠くに感じます。

この4ヶ月、私はたくさん旅行したり、サークル活動に参加したりはしませんでした。普段の大学生活と大きく変わらないように見えるかもしれません。

でも、私はこの留学にとっても感謝しています。1年前、私はあまり深く考えずに交換留学を申し込みました。日本語も上手ではなかったですが、「一度、日本に行ってみたい」「新しい場所で生活してみたい」という気持ちだけで決めました。私にとって、この留学は「少し休む」チャンスでした。ひとりの時間が多くて、自分のペースで生活できたことが、とてもよかったです。

ここからは、心からの感謝を伝えたいと思います。まず、ここで出会った友人たちへ。皆さんがいたからこそ、私は外に出るきっかけを得て、日本のさまざまな魅力を感じることができました。授業で出会った世界中の学生たちにも感謝しています。異なる文化背景を持ちながらも、同じ言語で交流し、同じ感情を持つことができるということを実感しました。

先生方にも本当に感謝しています。市原先生、櫻井先生、加藤先生、李先生の日本語の授業は、私にとってとても勉強になりました。私は発表が苦手でしたが、先生方のおかげで少しずつ話せるようになりました。「自分の意見を言うことは大切だ」と感じました。

そして、私のチューター・西村さん、本当にありがとうございました。私の日本語が下手でも、やさしく聞いてくれて、いつもていねいに助けてくれました。初めて会ったときに、わかりやすく紙に書いて説明してくれたこと、今でも覚えています。

この留学で出会ったすべての人に感謝しています。そして、御茶の水女子大学で過ごした日々は、私にとって大切な思い出になりました。本当にありがとうございました。

